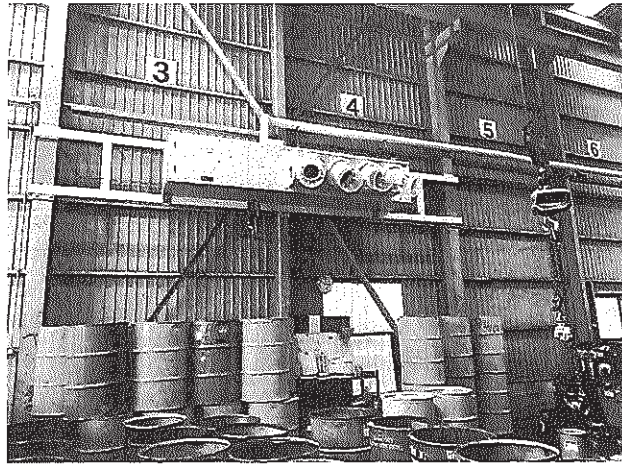


アーレスティ

国内拠点の統合再編効果

3年で10億円見込む



設置した工場用ゾーン空調機

特金スクラップ問屋の富士興産(本社||大阪市浪速区、赤嶺和俊社長)はこのほど、主力ヤードの大正倉庫(大阪市大正区)に大型空調設備を導入した。猛暑下での作業環境の快適化を目指して、倉庫内作業エリアを冷気がカバーするよう配置。高速開閉シャッターも設置し、省エネ対策を施している。

大正倉庫で7月初旬から稼働したのは大型の「工場用ゾーン空調機」4基。作業者個人を対象にしたスポット空調ではなく、職場全域に除湿した冷気を吹き出し口の向きを調整しながら離れたエリアまで届け、広範囲の温度調整を行えるよう

倉庫の南北にある出入口には高速開閉シャッター2基を新設。シート製では最大級のもので、作業着やフォークリフトを検知して自動開閉する。倉庫内の冷気、冬場には暖気をとどめて、冷暖房効率と省エネ効果を高める役割を果たす。

大正倉庫は昨年から全面改装工事を行い、屋根の改修や外壁の塗装を実施してきた。断熱材ルーフに暮き替えた屋根には太陽光発電

富士興産

大正倉庫に大型空調導入

環境改善、省エネ対策も

パネル14.7枚を設置し、倉庫の年間消費電力をほぼ自給できるようになったほか、LED照明を全面導入。今年からはSDGs(持続可能な開発目標)経営に向けた社内活動をキックオフしており、大正倉庫ではその取り組みを推進させる一連の体制が整った。

同社はニッケル、コバルト、チタン、タンクステン系のレアメタル・レアアースや、工員鋼、磁石、電池、ステンレスのスクラップ

を扱う原料問屋で、国内外に幅広い原料調達と販売のルートを持している。ヤードは大正倉庫と、2年前に開設した木津川倉庫(大阪府西成区)の2拠点体制。

洋白・リン青銅 9月販価上げ  
関口富美雄商店  
伸銅品問屋の関口富美雄商店(東京都台東区、関口泰宏社長)は30日、9月のリン青銅および洋白の販売価格

を公表した	価格が次の
▽ばね用	512円(○)
▽洋白板	76円(○)
▽洋白線	78円(○)
▽快削洋	37円(○)
▽ばね用	3271
▽リン青	2986円
▽リン青	57円(○)
▽快削リ	3200円

古河電気 露出施工規格に適合 地中埋設用ケーブル保

古河電気工業は、子会社の古河樹脂加工と地中埋設用ケーブル保護管「エフレックススルー」を併した。東海工場の製造・加工一気通貫体制を構築し、業務運営の一体化やノウハウの共有を図った。

「エフレックススルー」は、地中(埋設)から地上(露出)への一気通貫の施工に加え、工事の簡略・省力化を実現。8月1日から販売を開始している。

本を吸収合併。ダイカスト金型製作事業を主力所に集約し競争力を強化した。

アーレスティは100%子会社で軽金属加工業を行うアーレスティ

2040S 軽量ヒド也

絶縁電線の施工で長さとなる。地中街灯にケーブルにケ

テンキ

タイ法人

国際協力

金属

のテンキ